

がん化学療法処方

プロトコール名 胃癌Trastuzumab+CapeOX療法(2コース目以降) (1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
day1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	—
	② トラスツズマブBS 6mg/kg+生理食塩液 250mL 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分に短縮可	div	90分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ パロノセトロン静注0.75mg+デキサート注射液9.9mg+5%ブドウ糖液50mL	div	15分
	⑤ エルプラット点滴静注液130mg/m ² +5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	⑥ 5%ブドウ糖液500mL(フラッシュ用)	div	5分
d1-14	カペシタビン 2000mg/m ² /日(1日2回朝夕食後) 体表面積に応じて以下の用量を投与する。 1.36m ² 未満:2400mg/日 1.36m ² 以上1.66m ² 未満:3000mg/日 1.66m ² 以上1.96m ² 未満:3600mg/日 1.96m ² 以上:4200mg/日	po	-

プロトコール適応時表示コメント

シスプラチン不耐患者に使用
カペシタビン投与量(C法)
BSA 1.36m²未満:1回1200mg、1日2回
BSA 1.36m²以上1.66m²未満:1回1500mg、1日2回
BSA 1.66m²以上1.96m²未満:1回1800mg、1日2回
BSA 1.96m²以上:1回2100mg、1日2回

照射併用時照射線量

グレイ(備考欄: